

デジタル化・キャッシュレス化宣言式を開催

令和5年10月11日(水)、淡路納税貯蓄組合連合会及び公益社団法人淡路納税協会の共催による、『デジタル化・キャッシュレス化宣言式』が洲本市文化体育館で盛大に開催されました。

大阪国税局植山隆幸徴収部長を始め70名を超える多くの参加者のもと、冒頭、谷口洲本税務署長から税務行政のDXのみならず事業者に係る業務のデジタル化を促進し、社会全体のDXを推進していくことについて特別講演がありました。その後、各団体の代表者から税務手続きのデジタル活用に加えて、事業者の生産性の向上や業務の効率化に繋げるため、デジタル化・キャッシュレス化を推進していく旨の力強い決意の表明と署長への宣言文の手交が行われました。

第一部 開 式

納貯レディースプラスによるコーラス



谷口洲本税務署長による特別講演



第二部 宣 言

● 税務におけるデジタル活用の推進



淡路納税協会
会長 石村 健氏

● 税理士業務のICT化推進



近畿税理士会 洲本支部
支部長 舛田 一夫氏

● キャッシュレス納付推進



淡陽信用組合
理事長 河本 晋一氏

● 事業者のデジタル化促進



洲本商工会義所
会頭 琴井谷 隆志氏

第三部 PR作戦

イオンスタイル洲本において、一般の納税者に対してデジタル化・キャッシュレス化の推進の呼びかけを行い、淡路島全体のDX実現に向けて大きなPRとなりました。

